

ゆうだい21が2年連続で歴史的快挙！ 食味コンクールで圧倒的な成果！

●概要

宇都宮大学が開発した米品種「ゆうだい21」が、国内最大級の品評会「第26回 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」において、最高賞となる国際総合部門金賞に18点中12点選ばれ、品種別の受賞数で他を圧倒する成果をあげました。これまで受賞占有率で常に1位だったコシヒカリを初めて上回った前回大会の快挙に続き、評価がより確かなものとなりました。

さらに、隣県の茨城県で開催された「第4回いばらき米の極み頂上コンテスト」においても、ゆうだい21は1～3位を4大会連続で独占。その上、2回大会から4回大会までの入賞全6点がゆうだい21で占められるという圧倒的な成果をあげています。

これらの結果は、ゆうだい21の品質の高さと、酷暑の中でも栽培可能な適応性の証明です。ゆうだい21が他の品種を圧倒していることを示しました。

●新たな取り組み：ゆうだい21 食味コンクール開催

これらの食味コンクールでの快挙を受け、今年度は宇都宮大学主催の「ゆうだい21 食味コンクール」を実施します。最終審査である官能審査は、2025年2月1日に開催される「ゆうだい21 サミット2024」の中で実施され、「みんなで選ぶ今年の『ゆうだい21』の顔」を決定します。また、サミットでは、「ゆうだい21」の最新の研究成果や隠された魅力を深掘りする講演会を予定しています。このイベントを通じ、さらなる魅力の発信を目指します。

●食味コンクール等の詳細

【第26回 米・食味分析鑑定コンクール：国際大会】

2024年12月6日（金）、7日（土）に山梨県北杜市で開催され、国内外から実に約5千点の出品がある国内最大級の品評会。
次ページに詳細あり。



【第4回いばらき米の極み頂上コンテスト】

2024年11月26日（火）に茨城県水戸市で開催され、茨城県内生産者による品評会。



【それ以前の結果や、ゆうだい21の詳細はこちらから】
ゆうだい21HP



〈第 26 回 米・食味分析鑑定コンクール ゆうだい 21 の結果〉

部門	賞	受賞数	地域
国際 総合部門	●金賞	12点 (全18点)	福島県(3)、群馬県(2)、長野県(2)、岐阜県(2)、 山形県(1)、山梨県(1)、奈良県(1)
	●特別優秀賞	10点 (全25点)	群馬県(4)、長野県(2)、岐阜県(2)、岩手県(1)、 福島県(1)
都道府県代表	●金賞	7点	青森県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、岐阜県、奈良県
	●特別優秀賞	5点	栃木県、群馬県、京都府、兵庫県、鳥取県
大型農業法人部門 (20ha以上)	●金賞	1点	群馬県
	●特別優秀賞	1点	群馬県
大型農業法人部門 (50ha以上)	●特別優秀賞	2点	新潟県、長野県
栽培部門 米の精	●特別優秀賞	1点	山梨県
JAS・JAS 転換中	●金賞	1点	長野県
若手農業経営者	●特別優秀賞	1点	群馬県
水田環境特 A	●金賞	1点	山形県
	●特別優秀賞	1点	群馬県
環境王国	●金賞	1点	福島県
小学校 部門	●金賞	1点	福島県
全国農業高校 お米甲子園 2024	●最高金賞	1点	鳥取県

参考 〈第 25 回 米・食味分析鑑定コンクール ゆうだい 21 の結果〉

部門	賞	受賞数	地域
国際 総合部門	●金賞	10点 (全18点)	福島県(3)、群馬県(3)、岐阜県(2)、新潟県(1)、 奈良県(1)
	●特別優秀賞	10点 (全24点)	岐阜県(4)、群馬県(3)、奈良県(1)、長野県(1)、 兵庫県(1)
都道府県代表	●金賞	3点	千葉県、奈良県、福島県
	●特別優秀賞	2点	兵庫県、岐阜県
大型農業法人部門 (20ha以上)	●金賞	1点	群馬県
大型農業法人部門 (50ha以上)	●特別優秀賞	1点	長野県
栽培部門 米の精	●金賞	1点	長野県

〈送信枚数 本紙を含め 計 2 枚〉

〈担当・問合せ先〉

国立大学法人宇都宮大学

ゆうだい21 タスクフォース (担当 篠原)

TEL : 028-649-5005

FAX : 028-649-5027

E-mail : udai21_mkt@a.utsunomiya-u.ac.jp